

文教速報

＝隔日刊・月・水・金＝
但祭日休刊
(月額6,825円税込)
◎ 官庁通信社

東京都千代田区神田須田町
二一三十一十四
官庁通信社
電話
総務 (三三三) 五七五一
編集 (三三三) 五七五二
FAX (三三三) 五七五三

平成十五年十月八日(水曜日)第六五一七号

〔ニュース〕

- ◎ 連携推進で覚書調印(弘前大・岩手大・秋田大) 二
◎ 宇都宮大と小山高専が単位互換協定を締結 三
◎ 「学際科学実験センター」設置記念フォーラム(金沢大) 三
◎ タイ国立行政開発大関係者が阪外大を視察 三
◎ 徳島地域連携協議会を開催(徳島大) 四
◎ 九州芸工大で産学連携促進セミナー 四
◎ 北陸先端大、ナノテク国際シンポジウムを開催 四
◎ 中国・四国・九州地区国際企画職員研修(岡山山) 五
◎ 富山地区技術職員研修を開催(富山医薬大) 五
◎ 滋賀医大で医療事故防止研修会 五

11月1日人事

- ◎ 神戸大、神船大との統合で大幅学内異動 六
◎ 三重大・岩手大・岩手山青年の家・静岡大 九
◎ 筑波大・北陸先端大・千葉大・米子高専・高知高専 一〇
◎ 高等局私学部参事官などを発令(本省・文化庁人事) 一
◎ 長野高専で関東信越地区技術職員研修会 二
◎ 校長裁量経費研究の成果報告会(福井高専) 二
◎ 第3次文科省工事発注見通し(1) 三
◎ 高専校長と官房人事課長・専門教育課長との懇談 四
◎ 原学長退官記念講演会(神戸商船大) 四
◎ 沖縄科技大学院大(仮称)の環境調査技術提案を公募 四

※ 核融合研の火星観望会等に210名

核融合科学研究所(本島修所長)は、去る九月十九、二十日の両日に火星観望会を「大接近する火星を観よう!」を実施した。平成十六年度から「大学共同利用機関法人自然科学研究機構」として同一機関となる国立天文台の協力を得て、専門家による講演会、望遠鏡を使った火星観望会及び大型ヘリカル装置の見学会を通じ、地域住民との交流を深めるため企画された。

両日ともあいにくの天候にも関わらず、二日間で計二百十三名もの家族連れらが参加。国立天文台・家正則教授の「すばる望遠鏡でみる深宇宙」、縣秀彦広報普及室長の「火星の見方・楽しみ方」、「火星大接近」と題した講演に熱心に耳を傾けていた。



天文台観測会スタッフによる天体望遠鏡の説明